

みなさん、こんにちは。

平成 18 年度がスタートしました。日増しに温かくなっているのですが、明石公園の桜はまだまだこれからというところです。東日本はすでに満開のところが多いようで、西日本の方が少し冷え込んでいるのでしょうか。

博物館だよりの発行も 4 年目を迎えました。今年度も耳寄りな博物館情報を発信していきます。ご意見・ご要望がありましたら、いつでもお聞かせ下さい。

1. 春季特別展 『与勇輝展 ～心のふるさと～』 4月8日(土)～5月7日(日)まで

今年度最初の特別展は「春季特別展 与勇輝展 ～心のふるさと～」を開催します。

与さんの人形で思い出されるのは、「鉄道員(ぽっぽや)」(1999 年東映映画)の中に登場した『雪子』という人形です。ある日、主演の高倉健さんを訪ねて駅にやってくる女の子がいました。手にしていたのは、マフラーをつけ、半纏を着た女の子の人形。その子が人形を駅に忘れて。映画の中でこの人形は重要な役割をしていました。

かつてあった古き日本の情景から抜け出してきたような姿の人形たちや今の時代を表現した人形、他にも脚本家・倉本聰氏のフォトストーリー『ニングル』に関連した妖精の人形たちが会場で迎えてくれます。

素材に使われた綿布の温かさと味わい、“布の彫刻”といわれる与勇輝の人形世界をお楽しみ下さい。



ちゃんのおつかい 1987 年



三面鏡 1992 年



お月さんいくつ 1994 年

2. 与勇輝 講演会の申し込みは終了!

4月22日(土)14:00～の講演会申し込みは終了しました。4月1日9:00より電話受付を開始しましたが、約1時間で定員オーバー。たくさんの申し込みありがとうございました。

3. 与勇輝 サイン会のお知らせ

4月22日(土) 16:00～

5月7日(日) 13:30～ 15:00～

上記の日時に博物館のサイン会場で与勇輝氏のサイン会があります。当日、サイン会場で図録をお買い上げの方 先着 100 人様に限ります。(各回 100 人)

要博物館観覧料